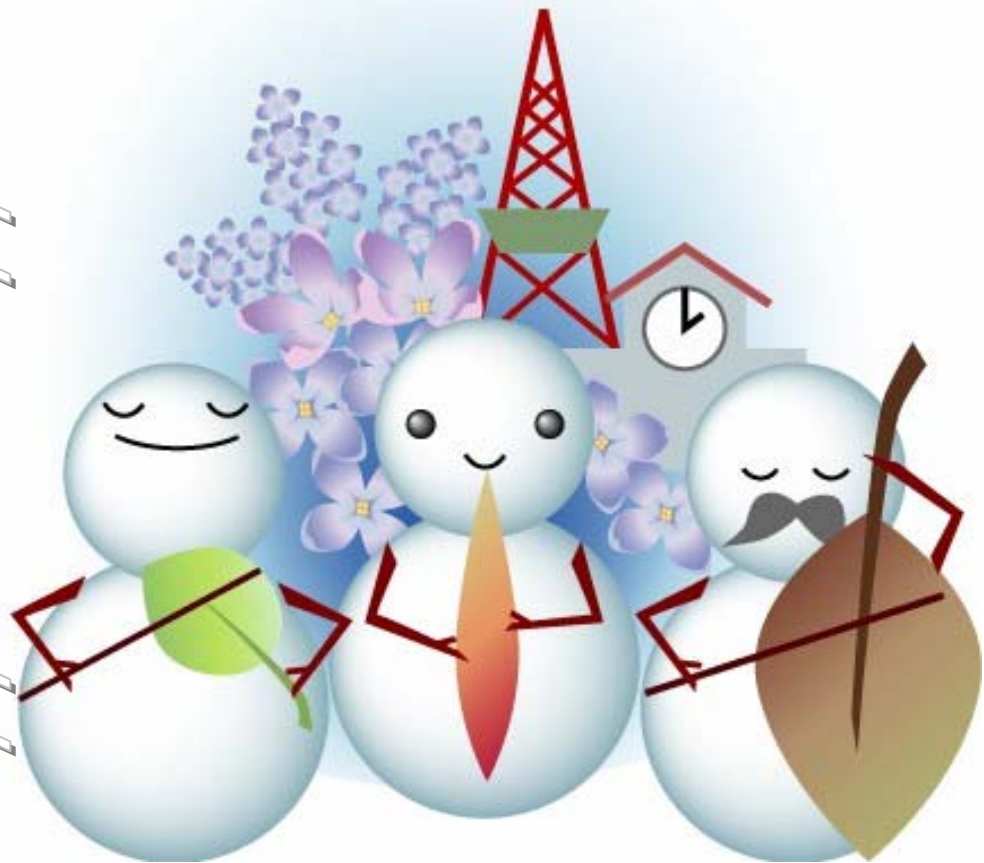


Sapporo Sapporo Sapporo Sapporo Sapporo

平成 17 年 度  
予 算 の 概 要

2 0 0 5



平成 17 年(2005 年)2 月 1 日  
札 幌 市

## 17年度予算の編成にあたって

私にとって任期の折り返しとなる、平成 17 年度の予算案がまとまりましたので皆さんにご報告します。

札幌市を取り巻く財政環境は、依然として厳しい地域経済を背景に、市税収入の大きな伸びを見込めないなか、生活保護などの扶助費や、国民健康保険会計や介護保険会計などへの繰出金が増加を続けるなど、平成 17 年度予算は極めて厳しい状況のもとで編成することとなりました。

このため、先に策定した「財政構造改革プラン」に基づく事務事業の見直しを可能な限り前倒しして進めるとともに、「伸ばすべきものは伸ばし、変えるべきものは思い切って変える」という方針のもと、「札幌新まちづくり計画」に掲げる事業には積極的に予算を計上しました。

特に「市民自治が息づくまちづくり」を実感していただくために、まちづくりセンターの機能をさらに充実させ、地域でのさまざまな活動を活性化させていくとともに、元気で明るい未来への架け橋となるよう、子どもたちの生きる力を伸ばす施策の充実や、高齢者・障がいのある方が元気に生きいきと暮らしていくための施策の充実を図るなど、限られた財源の中で、これらの施策にはできる限りの重点配分をしました。

このような取組みの結果、施政方針である「さっぽろ元気ビジョン」の実現に向けた成果を、市民の皆さんに実感していただくことができる予算を編成することができたと考えています。

札幌市にはさまざまな課題がありますが、私は、難しい課題であっても市民の皆さんと議論を重ねることで、必ずや解決していくことができると考えています。

特に今年、市役所が行動するにあたってのキーワードとして、私は「連携」を挙げました。市役所だけでは困難なことであっても、市民、北海道、近隣の自治体、企業、NP 等と連携することによって、新たな発想が生まれ、効率的、効果的な施策が可能になると思うからです。

これからも、「市民の力みなぎる、文化と誇りあふれる街」の実現を、市民の皆さんと共に目指していきたいと思えます。

# 目 次

---

予算の全体像 .....	1
一般会計予算の概要 .....	3
主な事業について	
元気な経済が生まれ、安心して働ける街さっぽろ .....	5
健やかに暮らせる共生の街さっぽろ .....	7
世界に誇れる環境の街さっぽろ .....	11
芸術・文化、スポーツを発信する街さっぽろ .....	13
ゆたかな心と創造性あふれる人を育む街さっぽろ .....	15
その他の取組み .....	17
企業会計予算の概要 .....	19
特別会計予算の概要 .....	21
市民一人当たりのサービスと負担 .....	22
財政構造改革プランの取組状況と収支不足の解消 ...	23
中期財政見通し .....	25
資 料	
各会計予算総括表 .....	27
一般会計款別内訳表 .....	29
各会計主要事業の概要 .....	31
団体補助金一覧 .....	45
使用料・手数料等の見直し項目 .....	49
平成 17 年度中完成予定施設 .....	50
市民の皆様からのご意見と市の考え方 .....	52

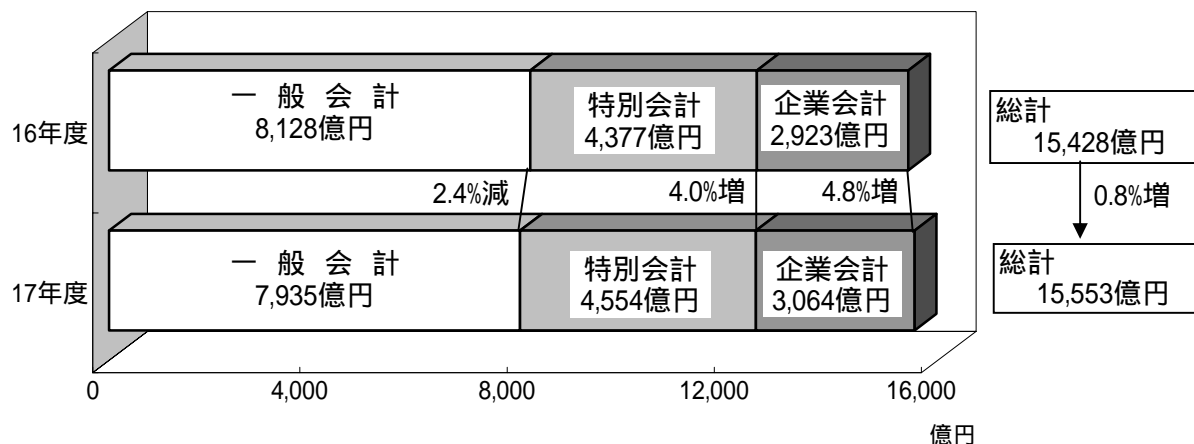
---

注1 この概要は、今後の整理により金額その他について変更することがあります。

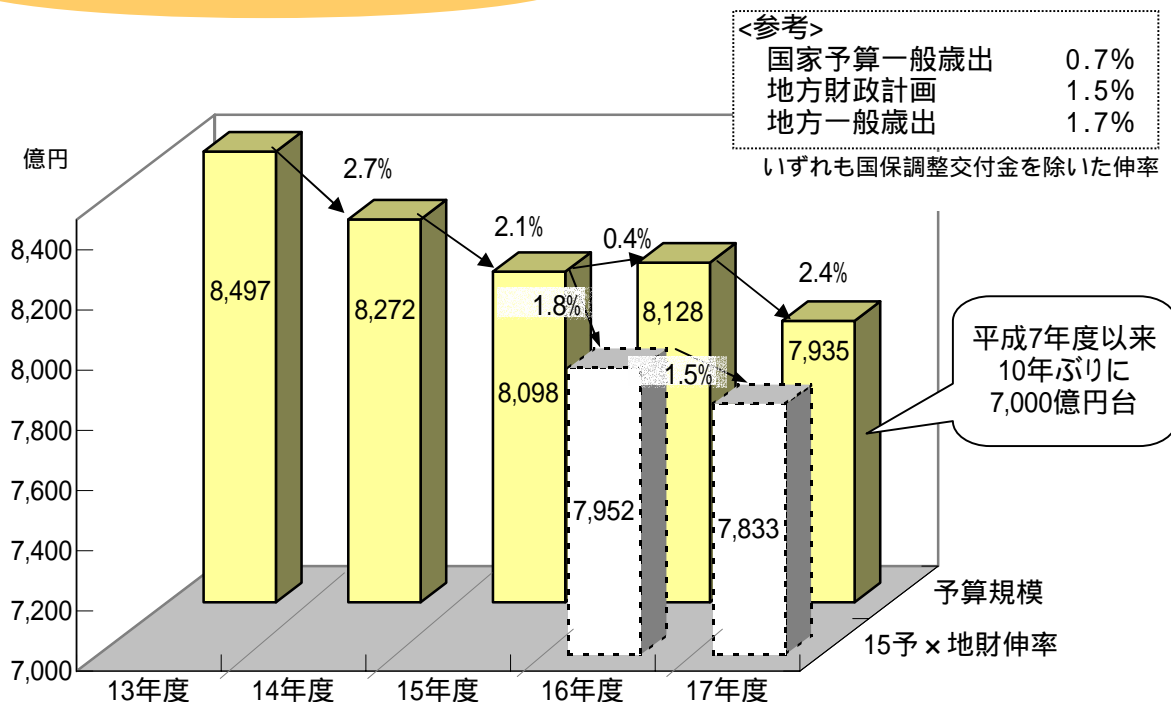
注2 この概要中、15 年度予算は、肉付補正後の予算額です。

## 予算の全体像

札幌市全体では



## 一般会計の予算規模推移



16年度予算において国が示した地方財政計画は、「三位一体の改革」の推進などにより、前年度比1.8%減でしたが、札幌市は、扶助費の大幅な増などから、前年度比0.4%増の予算規模となりました。

しかし、このままでは、中期財政見通しにおいて多額の収支不足が見込まれたことから、「財政構造改革プラン」を策定し、抜本的な歳入・歳出構造の見直しを進めることとした結果（詳細は23ページ参照）、17年度予算においては、地方財政計画の1.5%減を上回る前年度比2.4%減の削減率となりました。

なお、15年度からの2年間では、地方財政計画を下回る削減率となっています。

地方財政計画...全国の地方公共団体の予算総額を内閣が推計したもの

厳しい財政環境の中にあっても

「伸ばすべきものは伸ばし…」

このような厳しい財政環境の中にあっても、平成17年度は、「市民の力みなぎる、文化と誇りあふれる街」の実現に向けた様々な取組の成果を市民に実感してもらう年として、その予算についても「元気実感！予算」と位置付け、伸ばすべきものは伸ばし、変えるべきものは思いきって変えていくことを基本として予算編成を行いました。

## 地域でのまちづくり活動の推進



地域の住民が、自分たちのまちに関心を持ち、地域の特性を活かしながら、地域課題の解決や目標の実現に向け話しあい行動することで、個性豊かで魅力あふれるまちがつくられていきます。

まちづくりセンターの機能をさらに拡充し、町内会や商店街、ボランティア、NPOなど、さまざまな活動をしている皆さんの活発な交流・連携を図る施策を充実しました。

## 子ども関連施策の充実



札幌の明日を担う子どもたちが、豊かな心を持ち、元気にたくましく育つことは、元気で明るい未来への架け橋になります。

子どもたちの生きる力を伸ばす施策を充実しました。

## 高齢者や障がいのある人の社会参加の促進



高齢者や障がいのある人が元気に生きいきと暮らしていくためには、社会の構成員として、社会に貢献していると実感できることが重要です。

介護保険制度や支援費制度の円滑な運営はもとより、多様な社会参加や地域生活の支援を図る施策を充実しました。



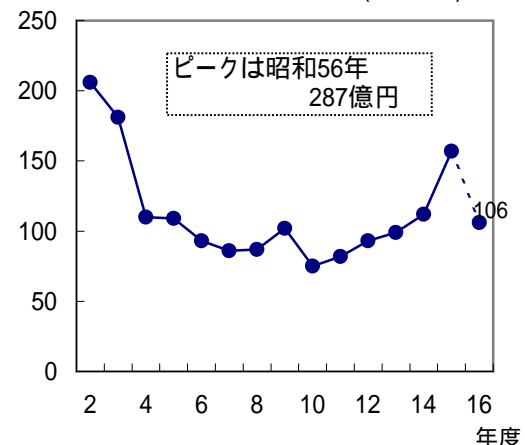
これらの項目については、「[主な事業について](#)」(P5~)で詳しく紹介しています。

## 17年度予算の財源対策

札幌市では、「財政構造改革プラン」に基づき事務事業の見直しを積極的に進め、18年度までに、265億円の見直しを行うこととしています。

このうち、17年度予算では、143億円の見直しを行うこととしましたが、「新まちづくり計画」の推進などに対応するため、市の貯金である財政調整基金を47億円取り崩すこととします。(詳細は24ページ参照)

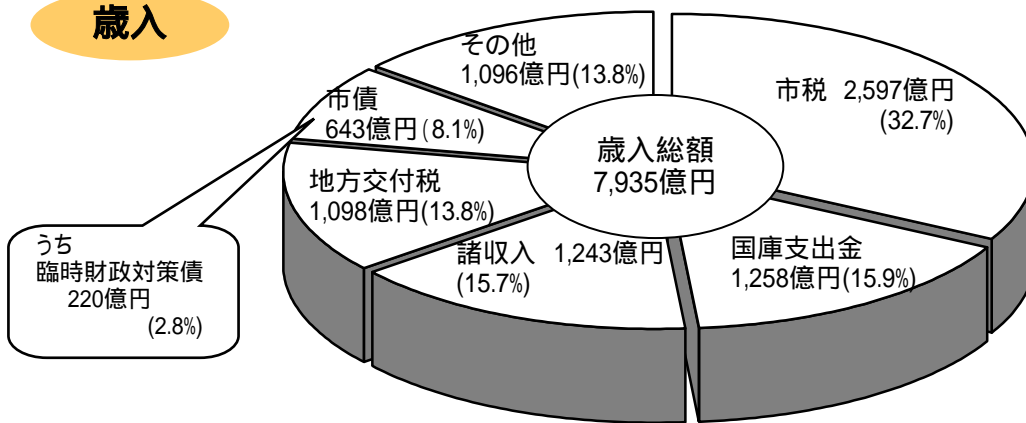
億円 財政調整基金の状況(年度末)



16年度末残高は、16年度予算計上額51億円を取り崩した場合です。

# 一般会計予算の概要

## 歳入



( )内は構成比

### ● 市税 (対前年度比0.3%増)

市税収入は、依然として厳しい地域経済を反映して、個人市民税で減少が見込まれるものの、一部の企業において収益の改善が見られるため、法人市民税で若干の増が見込まれることなどにより、対前年度比0.3%の増として計上しました。

### ● 国庫支出金 (対前年度比6.2%減)

公共事業の減少や、国の「三位一体の改革」による税源移譲が進められたことなどにより、対前年度比6.2%の減として計上しました。

三位一体の改革とは・・・

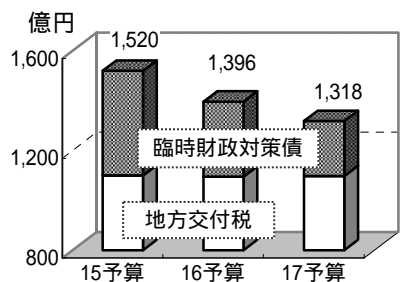
国庫補助負担金の廃止・縮減により、地方の施策に対する国の関与を減らすとともに、国から地方に税源を移譲し、これにあわせて地方交付税の見直しを行うものです。

### ● 地方交付税 (対前年度比0.3%増)

臨時財政対策債(対前年度比26.9%減) } 合算では対前年度比5.6%減

地方交付税は前年度予算額に比較して、若干の増を見込んでいますが、臨時財政対策債については、地方財政計画において、地方税(全国総額)の増収見込みなどにより地方財源不足額が圧縮されたことから、全国総額における発行額削減に伴い減額される見込です。

<地方交付税+臨時財政対策債>



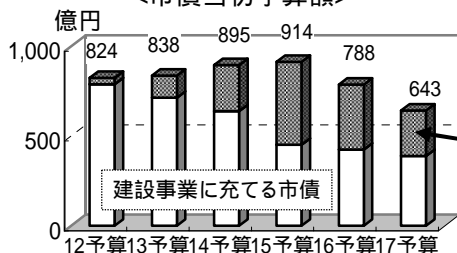
地方交付税とは・・・

国税の一部が財政力不足に応じた一定の基準により地方公共団体に交付されるものです。国が交付するべき地方交付税の財源が不足しているため、振替として特別な市債(臨時財政対策債)を各自治体が発行し、その不足額を補っています。

### ● 市債 (対前年度比18.4%減)

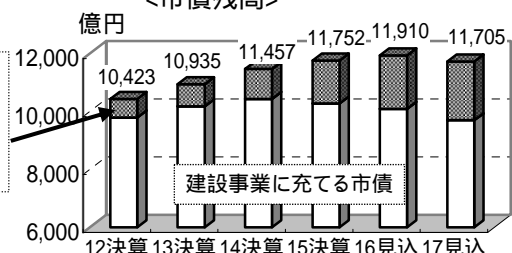
市債発行額は、公共事業の減や臨時財政対策債の減などにより対前年度比18.4%減の計上としました。なお、政令市になって初めて一般会計の市債残高が前年度を下回る見込みです。

<市債当初予算額>

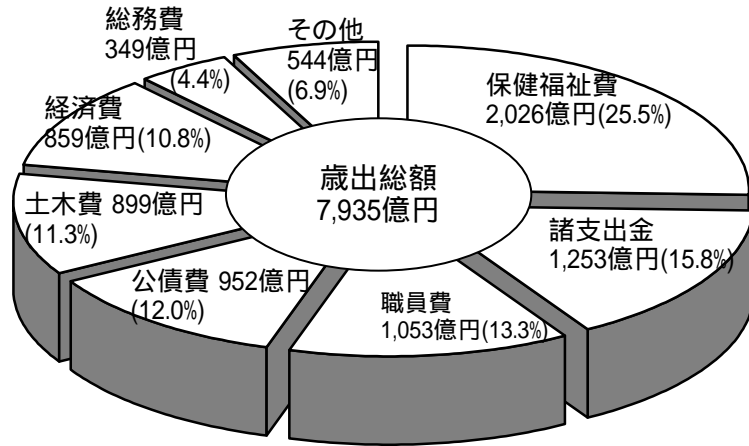


【特別な市債】  
臨時財政対策債  
減税補てん債

<市債残高>



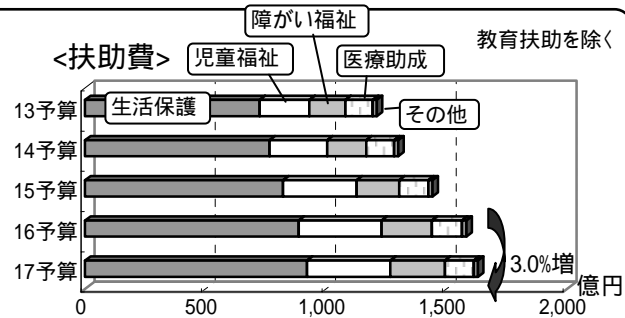
# 歳出



( )内は構成比

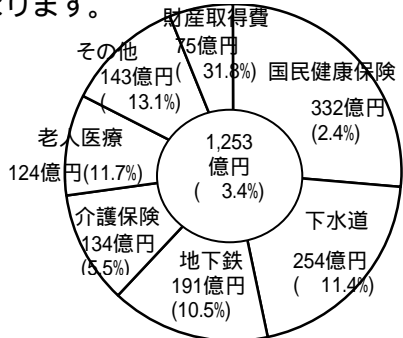
## ●保健福祉費 (対前年度比3.4%増) ～福祉・保健・医療など

保健福祉費のうち大部分を占めるのは「扶助費」といわれる生活保護費、児童手当、障がい者施設の運営経費などですが、16年度に比べ3.0%増加していることなどから、保健福祉費総体では、16年度に比べて3.4%増加しています。



## ●諸支出金 (対前年度比3.4%減) ～他の会計への繰出金など

諸支出金のうち、他会計への繰出金については、国民健康保険や介護保険等への繰出金は増加したものの、企業債償還の平準化などにより、下水道等への繰出金が減少しました。その他、財産取得費の見直しにより、諸支出金総体では対前年度3.4%の減となります。



( )内は対前年度比伸率

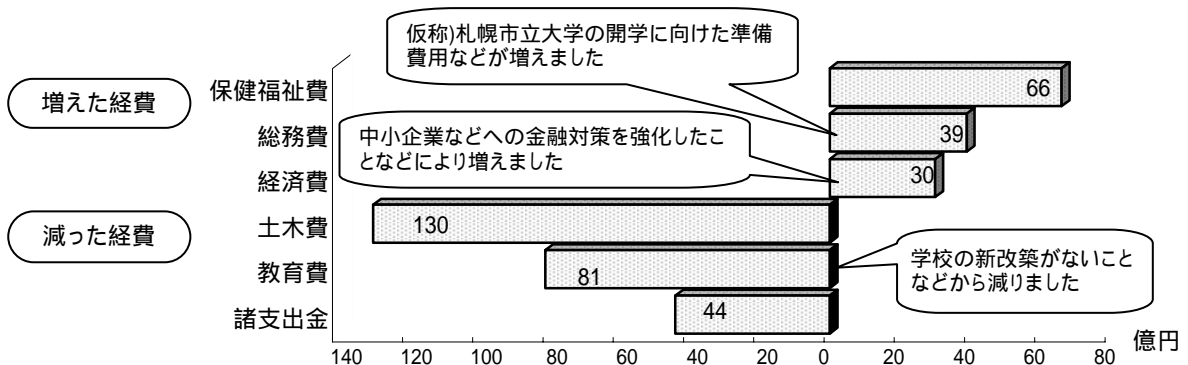
## ●職員費 (対前年度比1.0%減) ～職員の給料や手当

給料や寒冷地手当の引き下げのほか、職員数の減により、対前年度比1.0%の減となります。

## ●土木費 (対前年度比12.6%減) ～除雪や道路・公園の整備など

毎年度、市民からの要望が最も高い除雪については、除雪水準の維持を図りつつ、経費の節減に努めることにより、予算額は16年度とほぼ同額となりました。

道路・河川・公園などの公共工事は、前年度比17.4%の減となっていますが、事業の選択と集中により、札幌駅前通地下歩行空間整備や、創成川通アンダーパス連続化整備を進めるとともに、「JR白石駅周辺地区整備」に着手するなど、「札幌新まちづくり計画」に基づく事業を着実に進めます。



# 1 元気な経済が生まれ、安心して働ける街さっぽろ

Point



- ・札幌元気基金や既存の融資制度の拡充等により資金面での支援を充実
- ・札幌の芸術・文化の魅力を積極的にPR～集客交流の促進

	—主要事業—	予算額 (千円)
中小企業や創業に挑戦する市民へのきめ細やかな支援	札幌元気基金事業	2,157,550
	首都圏市場開拓イニシアティブ事業	9,300
	中小企業アドバイザー事業	13,800
	中小企業金融対策資金貸付	78,766,000
安心して働ける環境づくり	○就業サポートセンター事業	100,000
	中小企業等求人採用支援事業	10,000
	雇用創出型ニュービジネス立地促進事業	137,000
	コミュニティ型建設業創出事業	10,000
協働による観光振興とコンベンション事業の推進	○集客交流・シティPRキャンペーン事業	60,000
	芸術・文化を活用した街の魅力創造・発信事業	13,000
	映像を活用した街の魅力発信事業	2,500
	○フードランド北海道開催費補助	15,000
	首都圏シティPR活動	26,200
さっぽろの知恵を活かした特色ある産業の振興	コンテンツビジネス支援事業	16,000
	創造都市さっぽろ (Ideas City SAPPORO) 創出推進事業	11,000
アジアを中心とした産業ネットワークの拡大	アジア圏等経済交流促進事業	14,900
	集客交流・シティPRキャンペーン事業 (再掲)	60,000

○:新規事業、●:レベルアップ事業

## ● ビジネス拠点環境整備を一層充実!

### 雇用創出型ニュービジネス立地促進事業

雇用創出効果が期待できるコールセンターの立地促進を拡大するため、新たに増設時補助を行います。



## ● 女性や中高年齢者の再就職支援を充実します

### 就業サポートセンター事業

16年10月に開設した就業サポートセンターにおいて官民共同窓口による職業紹介事業を行うほか、女性及び中高年齢者向けのセミナー、カウンセリングを増やすなど、再就職支援事業を充実します。



## ● 札幌元気基金の充実 ～小規模事業者向けの長期資金とベンチャーファンドを創設

昨年度新たに創設した札幌元気基金について、市民の皆さんのニーズに応え、より使いやすい制度への拡充を図ります。

### 元気小規模事業資金支援事業～資金枠180億円～

これまでの融資期間1年以上に加え、3年以上のものも設けるなど融資の円滑化を進めます。

### 経営革新支援資金貸付～資金枠15億円～

事業拡大や設備投資に意欲的な中小企業者等に対し、大型設備投資に必要な融資制度を新たに追加します。

### 企業再生支援資金貸付～資金枠5億円～

企業再生を進めている中小企業が金融機関から必要な短期資金の融資を受けられるよう、引き続き支援を行います。

### さっぽろ元気NPOサポートローン～資金枠4億円～

取扱金融機関を増やしたり、資金枠を拡大するなど、利便性の向上を図ります。

### ベンチャー支援事業～ファンド規模5億円程度～

高い成長性が期待できる起業家やベンチャー企業に対し、資金調達の新たな手法として、官民共同でベンチャーファンドを創設するなど、円滑な創業や事業展開を総合的に支援します。



## ● 中小企業融資枠を拡大

### 中小企業金融対策資金貸付～融資枠約1,700億円～

中小企業の資金調達の円滑化を図るため、資金需要の高い一般中小企業振興資金の融資枠を84億円拡大し、融資ニーズに応えます。

## ● 芸術文化・食の魅力を世界に向けて発信！ ～来客2000万人を目指して

今年7月、故イサム・ノグチ氏が設計したモエレ沼公園がいよいよグランドオープンします。

これを契機として、モエレ沼公園をはじめとする札幌のさまざまな芸術・文化の魅力を国内外に積極的にPRします。また、「食」をテーマとした集客イベントを充実させるなど、来客2,000万人に向け、重点的な取組を展開します。

### 集客交流・シティPRキャンペーン事業

17年度を「アートイヤー」と位置付け、首都圏において札幌アートセミナーの開催など、芸術文化都市さっぽろを世界に向けて発信します。

### フードランド北海道開催費補助

大通公園を中心に、秋の収穫祭にふさわしい、食をテーマにした集客イベントを連続して10日間程度開催します。

### 芸術・文化を活用した街の魅力創造・発信事業 ほか

モエレ沼公園のグランドオープンに合わせ、アート色で彩られたオープニングイベントを市民の皆さんと協働で開催します。また、モエレ沼公園とさとらんの一体利用を進めるため、両施設を馬車や循環バスで周遊する実験事業も実施します。



## ● クリエイター集積都市さっぽろを目指して

### コンテンツビジネス支援事業

デジタルコンテンツ産業集積に向けた基盤づくりを進めるため、「札幌短編映画祭」(H18開催予定)に向けたイベントを開催するほか、映画祭関係者や海外クリエイターとの交流を盛んにするイベントを開催します。



### 創造都市さっぽろ (Ideas City SAPPORO) 創出推進事業

創造都市さっぽろ (Ideas City SAPPORO) という新たな都市ブランドを創出するための調査を行うとともに、創造都市のイメージを広く世界に発信するための戦略的なイベントを開催します。



## 2 健やかに暮らせる共生の街さっぽろ

Point



- ・市民とともに取り組むまちづくり関連事業を充実
- ・区子育て支援センターの整備や保育所定員増で少子化対策を一層強化

	— 主要事業 —	予算額（千円）
魅力あふれる 地域づくりの 推 進	元気なまちづくり支援事業	400,000
	ウィンタースポーツフェスタ in 大倉山事業（中央区）	2,000
	スローライフ運動推進事業（北区）	1,000
	北区北部地区地域ビジョン策定事業	4,700
	地域住民等との協働による「東区安心安全なまち」推進事業	2,000
	地区まちづくり企画提案事業（厚別区）	2,000
	バス停周辺環境づくり事業（清田区）	3,500
	NPOとの協働によるコミュニティ拠点づくり事業（西区）	6,100
	地球に優しいまちづくり推進事業（西区） （CO <sub>2</sub> 削減アクションプログラム事業）	4,000
	少子化対策の 推 進	私立保育所新築費・改築費補助
認可保育所移行促進事業		25,000
延長・一時保育事業費補助		917,315
地域主体の子育てサロン設置事業		4,800
区子育て支援センター整備（豊平区、東区）		405,000
児童会館建設・ミニ児童会館施設設備整備		268,770
不妊治療支援事業		98,836
乳幼児健康支援サービス事業		30,860
児童家庭支援センター運営費補助		19,036

：新規事業、：レベルアップ事業

### ● 各区におけるまちづくりの取組み

#### 北区北部地区地域ビジョン策定事業

人口増加が顕著な北部地区における今後の住民サービス機能向上のあり方などに係るビジョンを、18年度までに策定します。

#### ウィンタースポーツフェスタ in 大倉山事業（中央区）

大倉山ジャンプ競技場を会場として、市民が主体となって企画した各種イベントを実施します。

#### スローライフ運動推進事業（北区）

「食」「花」「健康」をテーマとしたスローライフなまちづくりの区民への周知啓発を行います。

#### 地区まちづくり企画提案事業（厚別区）

地域の様々な住民組織からまちづくり事業の企画提案を募り、評価のうえ、区から提案団体に対して事業を委託・実施します。

#### NPOとの協働による コミュニティ拠点づくり事業（西区）

地下鉄琴似駅構内にあるパトスをNPO法人との協働により運営し、まちづくり情報等の集積発信事業を展開します。

# ● 市民の力を引き出すまちづくりのために

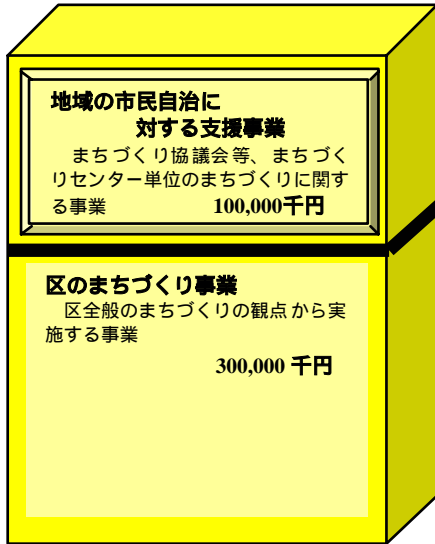
## <まちづくりのイメージ>

元気なまちづくり支援事業

前年度比1億円増

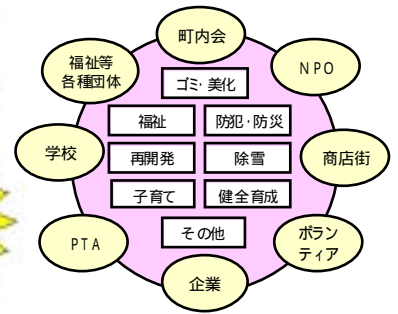
従来の区や地域の特性を活かした魅力的で活力のあるまちづくりを一層進めるほか、地域まちづくりの拠点となるまちづくりセンターの機能強化を行います。執行にあたっては区の裁量を拡大し、柔軟で効果的な事業展開を行います。

### <事業の枠組み>



平成17年度

まちづくりセンターはこう変わります



### <平成17年度の事業>

#### まちづくりセンター活用事業 新規

まちづくり協議会の設立、まちづくりセンター単位で実施する事業など、地域における市民自治推進の仕組みづくりに資する事業に対して支援します。

#### 区の個性あふれる提案事業 新規

区民による企画提案型のまちづくり事業、区と局が協働で立案する事業など、区の個性を強くアピールする事業を実施します。

#### わがまち・地域活性化事業

区役所が区全般のまちづくりの観点から主体的に事業を実施します。

まちづくりセンター活用事業等を通じて、多様な活動主体のネットワーク化を促進し、地域のまちづくり活動の拠点化を一層推進します

## ● 保育所の定員増を図ります

待機児童の解消を目指し、私立保育所の新・改築を積極的に進めます。

私立保育所新築費補助	新築 3か所
私立保育所改築費補助	改築 3か所
認可保育所移行促進事業	移行 5か所



ぜんぶで  
590人分ふえるよ

## ● 子育てを幅広くサポートする拠点を整備

区子育て支援センター整備(豊平区、東区)

すべての子育て家庭に対する支援の充実を図るため、保育機能のほか常設の交流スペースや相談・支援機能を有する施設を整備します(豊平区は18年4月、東区は19年4月に開設予定)。



## ● 小学校区での地域子育てサロンの設置を目指して

地域主体の子育てサロン設置事業

地域における子育て中の親子が交流する場の立ち上げを促進するため、新たに設けられる子育てサロンに対して会場借上料の助成や遊具の貸与などの支援を行います。

## ● 不妊治療を受ける方への支援を開始

不妊治療支援事業

体外受精・顕微授精に係る費用の一部を助成するとともに、不妊に悩む方への相談体制を整備します。

上限10万円、約1,000人分の助成を行います



## 2 健やかに暮らせる共生の街さっぽろ

Point



- ・高齢者や障がいのある方が地域で快適に生活できるように支援
- ・市民一人ひとりが健康なまま、いきいきと暮らしていくための事業を実施

	— 主要事業 —	予算額 (千円)
地域での高齢者・障がい者の自立支援の促進	身体障害者居宅介護事業(最重度の方の利用時間拡大)・・・	2,202,342
	児童障害居宅介護事業(移動介護の年齢要件撤廃)・・・	483,857
	情報機器利用貸出事業・・・	4,100
	聴覚障がい者用字幕(手話)入りビデオカセット	
	自主制作事業・・・	8,764
	ITを活用した障がい者在宅就労支援事業・・・	1,270
	障がい者ITサポートセンター運営事業・・・	5,029
	障害者グループホーム設置費補助(知的・精神)・・・	15,000
	小規模作業所運営強化推進事業・・・	7,367
	地下鉄駅エレベーター等整備・・・	956,000
	障がい者理解促進事業・・・	500
	発達障害者支援体制整備事業・・・	3,712
	高齢者・障がい者の快適生活支援事業・・・	955
	住まいのプラットフォーム推進事業・・・	7,200
	既設市営住宅バリアフリー化調査・・・	4,000
	はつらつシニアサポート事業・・・	30,000
2015年の高齢者介護推進事業・・・	7,058	
転倒骨折予防推進ネットワーク事業・・・	2,361	
地域での健康づくりの推進	健康さっぽろ21推進事業・・・	5,737
	ヘルシーコミュニティ促進事業・・・	12,402
	若者の健康に関する知識の普及啓発事業・・・	6,738
	栄養改善(栄養成分表示、食育の推進)・・・	10,697
	たばこ対策・・・	5,300
	乳がん検診(マメグラフィの導入)・・・	119,827
	歯周疾患検診(対象年齢の拡大)・・・	8,165
	東区パートナーシップヘルスケア事業・・・	1,830

：新規事業、：レベルアップ事業、：障がい者施設

### ● 障がい者支援費制度の拡充

身体障害者居宅介護事業

最重度の全身性重度障がいのある方に対する居宅介護サービスの利用時間を、16年度に引き続き拡大します。

利用上限  
17時間/日

20時間/日

小学生以上

0歳以上

児童障害居宅介護事業

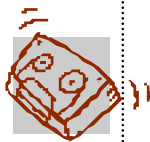
小学生以上の児童を対象としていた児童移動介護(ガイドヘルパー)の年齢要件を撤廃し、利用対象を拡大します。

## ● 障がい者による政策提言を活かします

障がいのある方の意見を市政に反映するため、障がいのある方が自ら意見の聞き取り役や取りまとめ役となって政策提言を行います。

16年度政策提言の予算反映状況(再掲含む)

<公平で公正な社会を築くために>  
 聴覚障がい者用字幕(手話)入り  
 ビデオカセット自主制作事業  
 情報機器利用貸出事業



<障がいについての理解と啓蒙・啓発>

障がい者理解促進事業  
 高齢者・障がい者の快適生活支援事業

<障がい者の社会参加に向けて>

身体障害者居宅介護・児童障害居宅介護事業  
 障害者グループホーム設置費補助  
 小規模作業所運営強化推進事業  
 ITを活用した障がい者在宅就労支援事業  
 障がい者ITサポートセンター運営事業  
 発達障害者支援体制整備事業  
 地下鉄駅エレベーター等整備  
 住まいのプラットフォーム推進事業  
 既設市営住宅バリアフリー化調査  
 地下鉄駅バリアフリー対策(交通局)



## ● 障がいのある方が地域で快適に暮らすために

ITを活用した障がい者在宅就労支援事業



在宅就労促進のための仕組みづくりの検討を行うとともに、18年度からの本格実施に向けて、就労希望者の技術向上のための研修費を補助します。

障害者グループホーム設置費補助(知的・精神)

開設時に必要な備品購入等に必要の費用の一部を助成します。

新規設置数 知的 +20 か所  
 精神 +10 か所

既設市営住宅バリアフリー化調査

既設の市営住宅にエレベーターを設置するための手法の検討及び入居者への意向調査を実施します。

## ● 全駅設置に向けて工事3駅!設計3駅!

地下鉄駅エレベーター等整備

南北線中島公園駅でエレベーター等設置工事に着手するほか、全駅への早期設置に向けて、新たに3駅に係る設計を行います。

整備 完成:南郷18丁目駅、円山公園駅  
 着工:中島公園駅  
 設計 北18条駅、南郷7丁目駅、菊水駅

17年度末 全49駅中  
 整備済 41駅 整備中 1駅 設計済 3駅

はつらつシニアサポート事業



お年寄りの生きがいづくりと社会参加を進めるための各種事業を、地域やNPO等と連携して実施します。

2015年の高齢者介護推進事業

認知症(痴呆)などで介護が必要になっても、安心して地域で暮らせるよう、権利擁護等にかかる相談や一時保護体制の整備を行います。



## ● お年寄りが地域で安心して暮らすために

転倒骨折予防推進ネットワーク事業

「寝たきり」の大きな要因となっている転倒骨折の予防を図るため、医療機関とのネットワークづくりや地域における指導者の育成などに取り組みます。

## ● 次代を担う若者の健やかな成長のために

若者の健康に関する知識の普及啓発事業

全国平均を大きく上回る本市の10代の人工妊娠中絶率や性感染症罹患率を低下させるため、正しい避妊や性感染症予防についての指導・相談を実施します。

## ● たばこの煙から市民の健康を守ります

未成年者・妊婦の喫煙や受動喫煙を防止するとともに、吸殻ポイ捨て防止にかかる普及・啓発を、市民の皆さんとともに進めます。

たばこ対策



### 3 世界に誇れる環境の街さっぽろ

Point



- ・CO<sub>2</sub>の削減やみどりのボリュームアップなど、市民の皆さんや事業者と協力して行う事業を推進
- ・ごみの種類に応じたきめ細かな減量施策を充実

	—主要事業—	予算額(千円)
水とみどりの うるおいと 安らぎのある 街の実現	マイタウン・マイフラワープラン事業	2,000
	一家庭一植樹運動推進	7,700
	プレイリーダー育成事業	1,560
	市民主体の公園等管理推進支援事業	1,000
	市民参加による都市緑化推進事業	2,400
	道路緑化推進	103,500
	公園整備等	7,612,737
地球環境問題 への対応と 循環型社会の 構築	CO <sub>2</sub> 削減アクションプログラム事業	100,000
	新たな生ごみリサイクル検討事業	12,300
	電動生ごみ処理機購入助成	4,000
	家庭ごみ減量化・有料化等調査	17,700
	事業系ごみリサイクルシステム構築事業	4,400
	リサイクル事業推進	13,000
北国らしい ゆたかな 暮らしの実現	雪対策	14,646,743
	冬の生活文化情報発信事業	6,000
歩いて 暮らせる快適 で美しい街の 創造	都市景観重要建築物等保全事業	5,000
	公共施設景観デザインガイドライン策定	4,000
	歩行者と自転車の共存する空間の創出事業	217,000
	「スマートサイクルプラン in 札幌」策定事業	10,000
	自転車と地下鉄の連携方策検討事業	6,900
	都心交通関係事業	60,000

●:新規事業、○:レベルアップ事業

## ●市民の皆さんと協力して緑を守り育てます

### マイタウン・マイフラワープラン事業

歩道の植樹ますや公園等に植える花苗を市民の皆さんに育成していただくため、花種等を配布します。

### 市民参加による都市緑化推進事業

市民植樹祭や緑の協定地区に対する苗木の助成など、街の緑化を市民の皆さんとともに進めます。

### 一家庭一植樹運動推進

子どもたちにカミネッコン(再生ダンボール植樹ポット)による苗木を作成してもらい、家庭や地域への植樹を市民の皆さんと進めます。

### 道路緑化推進・公園整備等

緑を感じる道路景観や、市民のニーズに対応した魅力あふれる公園・緑地を増やします。



## CO<sub>2</sub>削減アクションプログラムの推進



### CO<sub>2</sub>削減アクションプログラム事業

CO<sub>2</sub>排出量の削減を目指し、平成17年度も様々な事業を実施します。実施にあたっては、市民との連携策の強化 企業への取組施策充実 広報の工夫の3点に重点をおいて推進していきます。

#### <危機意識>市民の皆さんの環境意識を醸成する取組み

・環境マラソン講座

#### <ムーブメント>市民の皆さんの行動を誘発する取組み

・エコライフ10万人宣言

・市民環境提案

・こども環境フェスティバル

#### <市民・事業者への波及>先進事例を波及させるための取組み

・エコイベント推進事業

・E S C O事業の普及

#### <市役所の率先行動>市民の皆さんを先導する取組み

・公用車燃費改善事業

.....など

## スリムシティ~むっぽろ

~ 100gごみダイエットをもう一度

### 新たな生ごみリサイクル検討事業

家庭ごみで最も多い生ごみのリサイクルを検討するため、堆肥の農業活用の可能性調査や、堆肥化のモデル事業を実施するとともに、焼却によらない処理方法の調査を行います。

### 電動生ごみ処理機購入助成

家庭から排出される生ごみを減量・堆肥化できる「電動生ごみ処理機」の購入費として、1機あたり2万円を上限とする助成制度を新たに創設します。

### 家庭ごみ減量化・有料化等調査

家庭ごみの減量施策や負担のあり方などについての基礎調査を行うとともに、市民の皆さんとの意見交換会を実施します。

### リサイクル事業推進

生ごみ、紙ごみ、容器包装など、ごみ減量のための各種活動を市民の皆さんとともに実践します。

## 協働による雪対策活動の推進

### 雪対策

砂箱の増設や地域に密着した融雪槽の整備など、市民との協働による雪対策を推進します。

#### <主な取組>

・砂箱の設置 2,093 2,171 基

・地域密着型融雪槽整備(新規分) 伏古公園

・流雪溝整備(継続) 新琴似北 ほか

## 自転車の安全利用とマナー向上を目指します

### 歩行者と自転車の共存する空間の創出事業

### 「スマートサイクルプログラム in 札幌」策定事業

#### 札幌駅周辺の駐輪場

約2,900台 約4,900台に拡大

歩行者の安全性を確保するとともに、都心部の景観を守るため、札幌駅周辺を自転車等放置禁止区域に指定し、駐輪マナー啓発や放置自転車の撤去を行います。



また、駐輪場の増設に併せて、周辺の駐輪場を有料化するなど、総合的な自転車対策を実施します。

併せて、都心部全体の駐輪場整備計画や所有者登録制度の導入可能性などについても検討します。

### 自転車と地下鉄の連携方策検討事業

環境にやさしい自転車と地下鉄をうまく連携させ、目的地にアクセスできる仕組みづくりに関する検討を行います。



## 美しい街並みの実現

先人達がつくりあげ、守り、そして私達に引き継がれた大切な遺産を保存・活用し、発展する街並みと調和させながら、美しい景観形成を進めます。

### 都市景観重要建築物等保全事業

地域の景観上重要な建築物等を保存目的に改修する場合、5百万円の範囲内で補助します。なお、補助を受けるためには「指定重要建築物等」として市の指定を受けることが必要です。



### 公共施設景観デザインガイドライン策定

公共施設が、地域の景観の基調として積極的に周辺の景観形成を誘導することを目的に、公共施設の色彩や形態意匠のガイドラインを策定します。

# 4 芸術・文化、スポーツを発信する街さっぽろ

Point



- ・優れた芸術・文化に親しめる環境を整備
- ・市民の誰もが身近でスポーツを楽しめる環境づくりを推進

	—主要事業—	予算額(千円)
芸術・文化の薫る街の実現	パシフィック・ミュージック・フェスティバル事業費補助等	235,800
	キタラファーストコンサート事業費補助	31,535
	札幌交響楽団韓国公演事業費補助	10,000
	サポロ・アート・ステージ 2005(秋の芸術文化月間)事業	20,700
	芸術文化による札幌の魅力創出事業費補助	3,500
	文化財施設整備	79,600
	文化活動練習会場学校開放事業	17,919
スポーツの魅力あふれる街の実現	サッカー場等整備用地取得・助成	862,642
	2007年FISルネックス杯世界選手権 札幌大会事業費補助及び関連施設整備	1,427,700
	さっぽろスポーツキャラバン隊事業	2,000
	トップアスリートの積極活用事業	2,000
	市民運動広場整備事業	48,000
	ウィンタースポーツ振興事業	1,000
	(株)北海道フットボールクラブ 事業費補助	90,000
	北区体育館整備	607,700

●:新規事業、○:レベルアップ事業

## ● 次の世代に音楽のかけ橋を!

### キタラファーストコンサート事業費補助

「世界のキタラで一流の音楽を子どもたちに」。昨年に引き続き、今年も市内の小学校6年生全員にオーケストラ演奏を鑑賞するプログラムを実施します。

参加校 209校

平成17年11月、12月に開催予定

### 札幌交響楽団韓国公演事業費補助

日韓国交正常化40周年を記念した韓国公演を行う札幌交響楽団に対して補助を行います。





## ● すがすがしい秋空の下、札幌の街はアートで彩られる！

サッポロ・アート・ステージ 2005 (秋の芸術文化月間) 事業

11 月を「秋の芸術文化月間」と位置付け、「ストリートパフォーマンス」、「演劇」など既存事業と連携し、アートを楽しむ機会を創出します。



### 《イベントメニュー》

ストリートライブ SAPPORO

札幌駅でのストリートライブ

SAPPORO + 1 (プラスワン) 音楽祭

「ギター」での小中高校生によるコンサートやプロによるワークショップの開催

SAPPORO アートラリー

市内既存イベントとの連携

SAPPORO アートトレイン

南北線がクリエイター達の作品発表の場に

SAPPORO ステージラリー

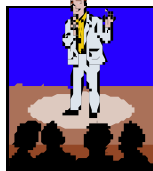
演劇の連続公演やワークショップを開催

## ● 多様な芸能ジャンルを一堂に！

芸術文化による札幌の魅力創出事業費補助

教育文化会館が笑劇場に

夏まつり、雪まつりなどと連携して、落語や漫才など、札幌の郷土芸能、大衆文化を鑑賞する機会と発表する場を提供し、新しい札幌の魅力を発信します。



## ● 身近な学校を練習場に

文化活動練習会場学校開放事業

音楽、演劇等の文化活動団体（アマチュア）の練習会場として小学校の教室を開放します。

H16 予算 12校から  
2校増の14校

## ● サッカーを中心としたまちづくり

サッカー場等整備用地取得・助成

NPO 法人がワールドカップサッカーの剰余金を活用しサッカー場等を整備するための用地を東雁来地区に取得します。併せて、NPO 法人に対し、同剰余金を活用し、施設整備費の補助を行います。

仮称) 北海道・札幌サッカーアミューズメントパークの内容

天然芝サッカー場 1面  
人工芝サッカー場 2面  
屋内グラウンド併設



## ● FISノルディックスキー札幌大会の成功に向けて！

2007 年 FIS ノルディックスキー世界選手権札幌大会事業費補助

2007 年 2~3 月に開催する大会の準備経費及び 2006 年 1~3 月に行われるプレ大会に対して補助を行います。

2007 年 FIS ノルディックスキー世界選手権札幌大会関連施設整備

本大会及びプレ大会に使用する白旗山競技場のクロスカントリースキーコースの造成工事及び宮の森ジャンプ競技場の改修工事を行います。

# 5 ゆたかな心と創造性あふれる人を育む街さっぽろ

Point

- ・多様な子ども施策の展開～体験活動や国際理解の場を提供
- ・子どもが過ごしやすい環境づくり～小学校・児童会館整備


自立した市民に育てる教育の推進	－主要事業－	予算額（千円）
		子どもの権利推進事業
	児童会館建設（再掲）	224,000
	子どもワンダーランド事業	1,420
	大志塾運営事業	4,000
	小学校改築	422,200
	スクールカウンセラー活用事業	149,480
	外国語指導助手関係	188,541
	家庭教育事業	16,271
	高等学校教育改革推進事業	13,177

さっぽろを支え、発信する人づくり	旧札幌控訴院法廷復元整備	71,500
	仮称）札幌市立大学設置事業	3,858,800
	新たな生涯学習推進構想策定	1,000
	地区センター図書室整備事業	45,000
	さっぽろ市民カレッジ運営	7,702

：新規事業， ：レベルアップ事業

### ● 子どもの権利条例制定に向けて

子どもの権利推進事業




子どもフォーラムなどでの結果を踏まえて平成 18 年度中の条例制定を目指します。

- 子どもフォーラム（3 回）
- 市民フォーラム（1 回）
- 意見交換会（48 回）
- アンケート（3,000 人）

### ● 叶えて！僕の、私の夢

児童会館建設

平成 17 年 12 月オープン(予定)



人口増が著しい屯田北中学校区に新たな児童会館を建設します。建設にあたっては、利用する子ども達による検討委員会の意見をできるだけ設計に反映させます。

## ● 未来ある子どもたちが主役です！

### 子どもワンダーランド事業

札幌市に在住する留学生等との交流を通じて、お互いの文化・習慣・考え方の違いを体験し、国際理解と子どもたちの健全育成を促進します。

### 大志塾運営事業

参加者 150人増  
50人 200人

子どもたち自身が希望・想像する活動を自分たちで企画し、お互いに協力しながら、型にはまらない体験活動を実施できる場を提供します。



昨年の体験活動の様子

## ● 楽しく学校生活を送るために

### スクールカウンセラー活用事業

スクールカウンセラー  
57校 106校



不登校や問題行動の発生などの諸課題に対応するため、スクールカウンセラー等を全中学校・高等学校へ配置します。

## ● 環境に配慮し、地域に根付く学校づくり

### 小学校改築



老朽化した円山小学校を改築します。整備にあたっては、バリアフリー化や施設の長寿命化を図り環境にも配慮した外断熱施工を行うとともに、地域開放を目指して利用しやすい教室配置とします。

### 円山小学校 平成18年3月新校舎竣工予定

敷地：中央区北1条西25丁目

校舎：4階建 7,324㎡

なお、工事費については平成17年第1回定例会市議会において、平成16年度補正予算案として提出する予定です。

## ● 文化財を活用し、司法を学ぶ

### 旧札幌控訴院法廷復元整備

平成18年度オープン



文化資料室移転後の資料館内に旧札幌控訴院の刑事法廷を復元整備し、司法教育の充実を図るための場として活用します。

## ● 新たな「さっぽろブランド」の創造・発信拠点を目指して

### 仮称)札幌市立大学設置事業

これからの札幌を担うデザイナーや看護職などの人材を育成するとともに、地域産業の振興、保健・医療・福祉の充実、芸術・文化の向上など、まちづくりの課題について幅広く貢献することを目指し、(仮称)札幌市立大学を設置します。

<開学時期> 平成18年4月(予定)

#### デザイン学部(大学本部を含む)

住所：南区芸術の森1丁目(芸術の森キャンパス)

校舎：延21,297㎡

入学定員：80人

#### 看護学部

住所：中央区北11条西13丁目(桑園キャンパス)

校舎：延8,526㎡

入学定員：80人

### 芸術の森キャンパス完成イメージ



### 桑園キャンパス完成イメージ

